

# TRIM REPORT

株主通信

## 第43期 決算報告

2024年4月1日～2025年3月31日

### 株主の皆様へ

#### 2028年3月期連結売上高310億円を目指す新たな中期経営計画を策定

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高、営業利益、経常利益が過去最高を更新し、整水器販売部門及びグループ各社の次期以降の更なる成長に繋がる1年となりました。

一方、当社グループは、2027年3月期連結売上高320億円を目標としてまいりましたが、整水器販売及びグループ各社の現状を分析し、改めて今後の目指すべき目標とその実現に向けた施策を精査した結果、新たに2028年

3月期連結売上高310億円を目標とする中期経営計画を策定いたしました。その初年度となる2026年3月期につきましては、売上高25,000百万円(前期比11.3%増)、営業利益3,540百万円(同7.7%増)、経常利益3,700百万円(同4.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益2,300百万円(同2.6%増)と、売上高、営業利益、経常利益において過去最高の更新を計画しております。

資本政策におきましては、株主還元の基準をDOE(株主資本配当率)3%から「4%」に引き上げ、2025年3月期配当を1株当たり85円から45円増配して130円といたしました。これにより、当期のDOEは4.3%、配当性向は44.5%となりました。また、株主還元の更なる充実と資本効率の向上を図るため、25万株、12億円を上限に、自己株式を取得することを決議いたしました。

“快適で健康なヒューマンライフの創造に貢献する”という企業理念のもと、電解水素水、電解水透析、再生医療関連等の事業を通じて、ひとびとのWell-beingに貢献することが我々の使命です。これからも「社会は何時の時代も我々の製品を必要としている。」をスローガンに、サステナブルな社会の実現に貢献し、当社グループの持続的な企業価値、株主価値向上を果たしてまいります。

株主の皆様には、今後とも相変わらぬご支援を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。



株式会社日本トリム 代表取締役会長兼CEO

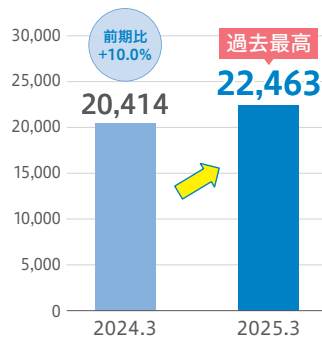
森澤 紳勝

## 業績ハイライト：前期比較

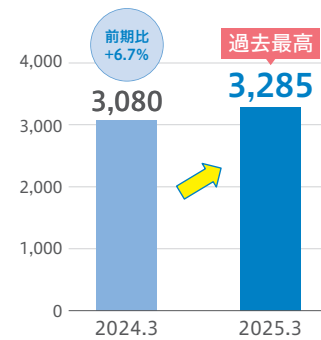
単位：百万円

売上高、営業利益、経常利益で過去最高を更新いたしました。

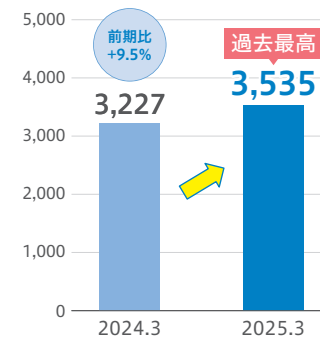
### 売上高



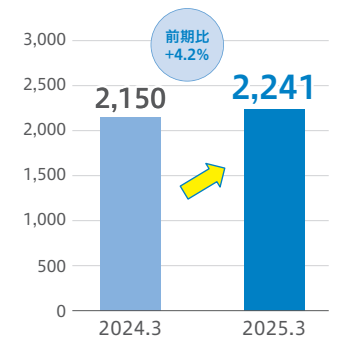
### 営業利益



### 経常利益



### 親会社株主に帰属する当期純利益



## 資本政策の基本方針

「資本効率性」「株主還元」「財務健全性」をバランスよく実現し、株主価値の持続的向上を目指してまいります。

### 具体的数値目標

1 資本効率性の向上 目標指数:ROE 10%以上

2 株主還元の強化 基準:DOE 3% ▶ DOE 4%

※ROE(自己資本利益率) ※DOE(株主資本配当率) = ROE × 配当性向

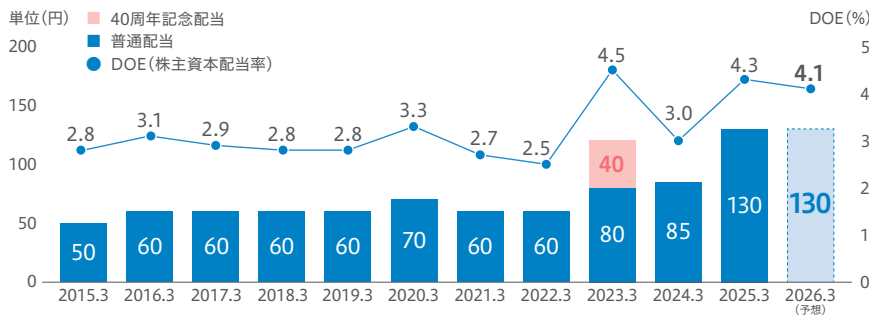
2025年3月期配当

2026年3月期配当予想

130円 (45円増配)

130円

### 配当金額・DOEの推移



### 自己株式取得の概要

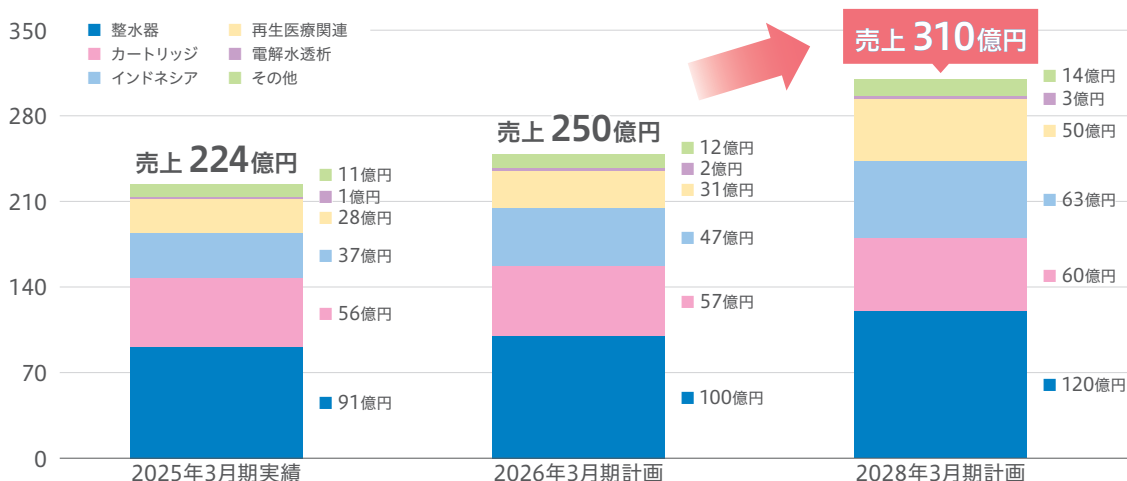
2025年5月13日開催の取締役会において、自己株式取得に係る事項を決議

1 取得し得る株式の総数 250,000株

2 株式の取得価額の総額 1,200百万円

3 取得期間 2025年5月14日～2025年12月31日

## 中期経営計画 業績目標 (2026年3月期～2028年3月期)



想定  
営業利益  
55億円

# ウォーターヘルスケア事業

WATER HEALTH CARE

## 整水器販売事業

### 職域

- セミナー開催数の増加および、スポーツ分野、美容分野における販路開拓が引き続き順調に進展し売上高前期比7.8%増。
- 人材紹介会社との連携強化により営業人員採用が進展。
- 職域販売部門135名／取付・紹介販売部門50名(2026年3月期計画)

### 卸・OEM

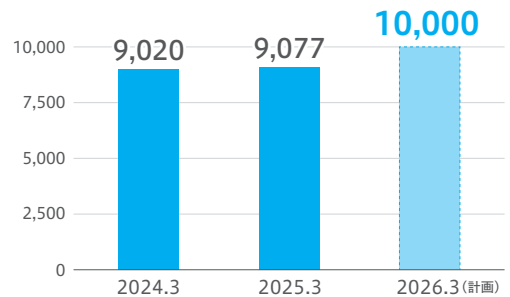
- 前期において各既存OEM先での価格改定前の駆け込み需要による売上増に加え、当期においては新規OEM先や海外向け代理店の開拓に時間を要したことから前期比減。
- 既存OEM代理店の活性化を図るとともに、新規海外案件(インド・タイ・マレーシア)の具体化に向け進行中。

### カートリッジ

- 定期的な情報配信や電話によるフォローなどの顧客サービスの強化により高い購買率を維持。売上高前期比4.8%増。

### 整水器販売事業の売上高の推移

(単位:百万円)



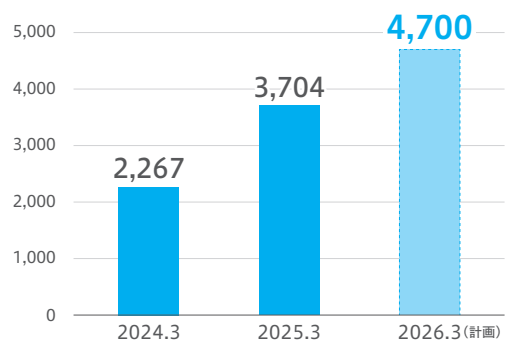
## インドネシア:ボトルドウォーター事業

- 前期から実施しているブランド認知度向上のためのTVCMの強化、インフルエンサーを活用したSNS広告や大規模なイベント実施によるマーケティング強化施策が奏功。
- ペットボトル・ガロンともに年間売上高過去最高を記録。売上高前期比63.4%増。
- 拡大する需要に対応するため、新たな自社工場建設について現地パートナーのシナルマスグループと協議。



### インドネシア売上高の推移

(単位:百万円)



## 医療関連事業

MEDICAL-RELATED

## 電解水透析事業

- 当期3施設への導入で1,000床に到達。2025年3月現在34施設、1,030床。売上高108百万円、前期比79.2%増。
- 次世代グローバルスタンダード療法としての普及拡大を目指し、エビデンスの強化と透析装置の改良。
- 腎臓関連の学会、各地の臨床工学技士会でのセミナー展開、活動域拡大による認知向上。
- 代理店との連携強化による新規開拓。
- 透析患者への認知向上を目的とした広報活動。



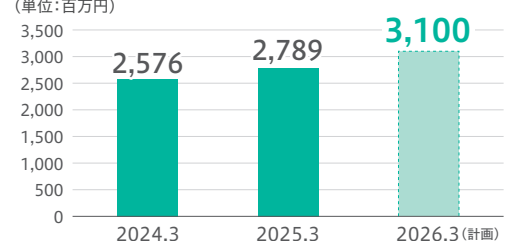
## 再生医療関連事業

### ステムセル研究所(東証グロス:7096)

- 新プラン導入による成約率向上と単価上昇が奏功し、過去最高売上を更新。
- リアル／オンラインの両面からマーケティングを強化。
- 東南アジア進出に向けたシンガポール現地法人の設立、事業開始に向けた取り組みへの注力。
- 自閉症スペクトラム障害に対する臨床研究が開始。
- 将来性のある分野等への投資活動。

### 再生医療関連事業売上高の推移

(単位:百万円)





## 当社が「Quality Choice Prize 2024」を受賞



当社は、ヨーロッパの品質評価機関であるESQR(European Society for Quality Research、ヨーロッパ品質研究協会)から「Quality Choice Prize 2024」を受賞しました。この賞は、品質管理において優れた成果を上げ、品質重視の実践を通じてサービスの可能性を最大限に引き出した倫理観と取り組みを持つ人々を毎年表彰するものです。

今まで品質管理を徹底してきたことがこのように評価され、大変嬉しく思います。引き続き、医療機器を製造するメーカーとして、品質にこだわりをもって世の中に普及させていきます。

## 会社情報

### 会社概要 (2025年3月31日現在)

社名	株式会社日本トリム
英文社名	NIHON TRIM CO.,LTD.
本社所在地	大阪市北区梅田二丁目2番22号 ハービスENTオフィスタワー22階
設立	1982年(昭和57年)6月12日
資本金	992,597千円
従業員	735名(連結) 342名(単体)
主な事業内容	電解水素水整水器及びカートリッジ等の製品開発・販売

### 株主メモ

証券コード	6788
上場証券取引所	東京証券取引所(プライム市場)
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
単元株主数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ ( <a href="https://www.nihon-trim.co.jp/">https://www.nihon-trim.co.jp/</a> )に掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は日本経済新聞に掲載する方法といたします。

### 株主優待制度のご案内

対象株主	毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された100株(1単元)以上の当社株式を保有する株主様
株主優待制度の内容	当社が販売する電解水素水整水器1台を標準価格から40%割引もしくは浄水カートリッジ1本を標準価格から30%割引が適用されます。

第43期  
株主優待のご案内

### 株式の状況 (2025年3月31日現在)

発行可能株式総数	16,000,000株
発行済株式の総数	8,656,780株
株主数	7,913名

### 大株主 (2025年3月31日現在)

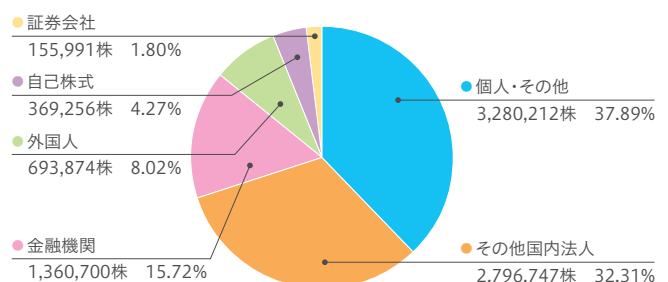
株主名	持株数	持株比率
森澤 紳勝	3,350,580株	40.4%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	556,600株	6.7%
株式会社プレミアムウォーターホールディングス	521,200株	6.2%
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	432,900株	5.2%
野村信託銀行株式会社(日本トリム従業員持株会専用信託口)	187,100株	2.2%
日本トリム従業員持株会	126,144株	1.5%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	117,800株	1.4%
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNYM GCM CLIENT ACCTS M ILM FE	98,335株	1.1%
三谷 禎秀	70,000株	0.8%
光通信株式会社	69,800株	0.8%

※1.持株比率は、自己株式(369,256株)控除して計算しております。

なお、当該自己株式数には、「株式給付信託(J-E SOP)」の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式432,900株及び「信託型従業員持株インセンティブ・プラン(E-Ship®)」の信託財産として、野村信託銀行株式会社(日本トリム従業員持株会専用信託口)が保有する当社株式187,100株を含んでおりません。

※2.上記の大株主に記載の森澤紳勝氏の持株数は、本人及び親族が株式を保有する資産管理会社の株式会社ラボレムスが保有する株式数2,120,300株(25.5%)を含めた実質持株数を記載しております。

### 所有者別株式数分布状況 (2025年3月31日現在)



### 当社ホームページのご案内

<https://www.nihon-trim.co.jp/>

当社ホームページでは「企業情報」・「製品情報」に加え、「IR情報」で決算資料等を随時掲載しております。

